



菅谷公博（バリトン）

千葉県茂原市生まれ。東京藝術大学声楽科卒業。アカンサス音楽賞・同声会賞を受賞。桐朋学園大学研究科修了。ドイツ・カールスルーエ音楽大学大学院声楽科修了。オペラではモーツァルト『ドン・ジョヴァンニ』騎士長、『フィガロの結婚』フィガロ役を、コンサートではベートヴェン『第九』、モーツァルト『レクイエム』、バッハ『ロ短調ミサ曲』『マニフィカート』、多くのカンタータ等のソロを務める。第21回市川市新人演奏家コンクール優秀賞。第15回コンセル・マロニエ第3位。第25回友愛ドイツリートコンクール入選。声楽を菅谷君夫、牧川修一、多田羅迪夫、大島幾雄、H.M.ブラッハマンに、ドイツリートを白井光子、M.ハドゥラの各氏に師事。茂原市民合唱団、茂原少年少女合唱団、ミック松濤合唱団にて指導に当たる。桐朋学園大学嘱託演奏員。

坪井夏美（ヴァイオリン）

1993年米国ニューヨーク州生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て、現在は東京藝術大学大学院音楽研究科1年在学中。第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、2015年マイケル・ヒル国際ヴァイオリンコンクール第4位、第81回日本音楽コンクール第3位、第25回市川市新人演奏家コンクール優秀賞を受賞。これまでに読響、新日本フィル、東京フィル、日本フィル、ニューフィル千葉等のオーケストラと共演。江副記念財団第44回奨学生、ロームミュージックファンデーション2015・2016年度奨学生。東京藝術大学学内にて安宅賞・アカンサス音楽賞を受賞、皇居内桃華楽堂御前演奏会に出演。現在、漆原朝子、原田幸一郎の各氏に師事。使用楽器は宗次コレクションにより貸与された J. Rocca 1864。

正住真智子（ピアノ）

兵庫県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て、同大学院修士課程修了。ピティナ・ピアノコンペティションE級銅賞。全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部3位。大阪国際音楽コンクールAge-H第3位。第27回市川市新人演奏家コンクール優秀賞。東京藝術大学内でアリアドネ・ムジカ賞、アカンサス音楽賞、藝大クラヴィーア賞、同声会賞を受賞。2008年オランダ演奏旅行に派遣され、コンセルトヘボウなどで演奏。2012年、迫昭嘉指揮・藝大フィルハーモニアと共演。東京、神戸、芦屋、姫路、浜松などでのリサイタル、同声会新人演奏会、読売新人演奏会、藝大定期室内楽、など多くの演奏会に出演。2015年「リスト音楽院セミナー」（札幌）を受講し、最優秀受講生に選ばれ2016年4月「ブダペスト春の音楽祭」にてリサイタル。これまでにピアノを渡辺純子、鳥居知行、芹澤佳司、角野裕の各氏に師事。